



未来を拓く!

平成25年7月号

長崎県立長崎鶴洋高等学校学校便り

〒850-0991

長崎市末石町157番地1

電話 095-871-5675

FAX 095-871-5488

平成25年度 海友丸出港式

6月12日、今年も松ヶ枝埠頭から実習船海友丸が遠洋航海実習に出発しました。清々しい青空の下で行われた出港式では、三十七名の実習生を代表して3年1組江頭健太くんが、「長期の航海で不安もありますが、苦しい状況にも負けない強い精神力と仲間との団結力でこの実習を乗り越えます。」と力強くあいさつをしました。



海友丸は、マーシャル諸島沖にてマグロ延縄実習を行い、ホノルル港に寄港後、7月30日に柳埠頭に帰港予定です。実習生の航海記を本校のホームページで公開しておりますので、ご覧ください。

7月の第1週は、学科・学年ごとに学校内外で様々な学習を行いました。一部をご紹介します!



1年水産科 海洋訓練

7月2日から5日まで、伊王島海水浴場にて海洋訓練を行いました。連日あいにくの空模様でしたが、最終日の2時間にも及ぶ遠泳では、生徒たちの元気なかけ声が響いていました。遠泳後のPTAの方々によるうどんの炊き出しも、おかわりを求める生徒が続出し、大盛況でした。

◆訓練を終えての感想 (1年1組 永木孝樹くん)

4日間の伊王島での海洋訓練で思ったことは、やっぱり海とプールでは全然違うということでした。1日目は初日だったので不安も少しあったけど、4日間がんばろうという気持ちになりました。(中略) 3日目は午前中に40分泳ぎました。2日目と比べて水が冷たく感じてとても寒かったです。午後は1時間半泳ぎました。けれど、寒さに負けて残り10分のところで上がってしまって、とても悔しかったです。自分は弱いと思いました。最終日は2時間の遠泳で、3日目までこの遠泳のためにがんばってきたので、みんなで声をかけあって2時間泳ぎきれたときはとても嬉しかったです。海洋訓練を通して学んだことは、仲間と協力して助け合うことの大切さです。自分がまたひとつ成長できた4日間になったと僕は思いました。

2年総合学科 インターンシップ

7月2日から4日までの3日間、総合学科の2年生は市内の様々な事業所にお世話になり、インターンシップを行いました。実際に現場で働いてみることで、「働く」ということについて考えを深めるきっかけになればと思います。



◆実習を終えての感想 (2年6組 小宮由希さん)

インターンシップには「身なりを整えること」「礼儀正しくすること」「コミュニケーション力を向上させること」の3つを目標に持って臨みました。事業所で最初にいただいた役割は「赤ちゃんをお風呂に入れる仕事を手伝う」ということでした。(中略) お手本を一回見せてもらいましたが、その一回では覚えられず、「見てなかったの?」と注意されてしまい、初日にして仕事にはものすごい集中力と機敏さが必要なのだと実感しました。(中略) 事業所で、妊婦さんや赤ちゃん、看護師や助産師の方々と交流することで、どう言ったら伝わりやすいか、どんなことをすれば喜んでもらえるのかなどがわかり、コミュニケーション能力を高めることができたと思います。今後の学校生活では、学んだことを忘れず活かせるよう、努めていきたいです。



8・9月の主な行事



- 7月22日(月)～8月2日(金) 夏季補習(前期)
- 8月10日(土) 第1回オープンスクール
- 8月19日(月)～8月30日(金) 夏季補習(後期)
- 9月2日(月) 2学期始業式
- 9月21日(土) 体育祭

